

広報みはら 5月号

平成25（2013）年

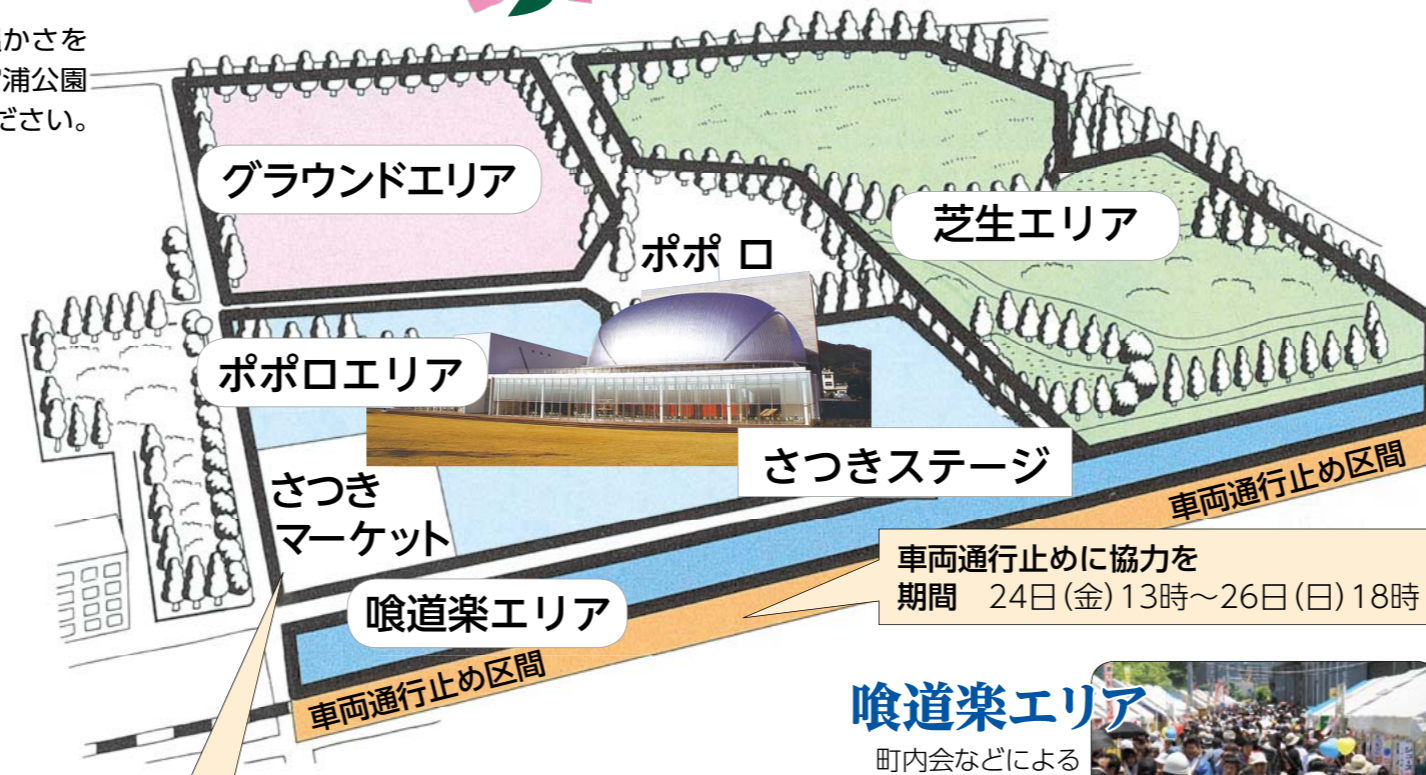
第98回

特集	第22回三原さつき祭り	2
●	ごみの出し方	4
●	市政フラッシュ	6
●	市の財政状況	8
●	自分の体を健康診査で知ろう	10
●	イベント情報	15





パレードやステージ演奏など、多彩なイベントで元気と温かさを届けます。サツキやツツジで色鮮やかに彩られたポポロと宮浦公園で、見て、聞いて、体験しながら、楽しい一日を過ごしてください。



ポポロ南側駐車場は利用できません
 期間 24日(金)9時~26日(日)18時

車両通行止めに協力を
 期間 24日(金)13時~26日(日)18時

喰道楽エリア

町内会などによる
 飲食物の出店販売。



さつきステージ

やっさ踊り、やっさ太鼓、吹奏楽、マーチング、しの笛、ハーモニカ、ダンス、アコースティックライブなど、2日間にわたって楽しいイベントがいっぱいです。

セレモニー

25日(土) 10時~10時20分
 心に響く勇壮なやっさ太鼓の演奏で開幕を祝います。



ゴンゾー タンバリン芸ライブ

25日(土) 15時30分~
 タンバリンマスター ゴンゾーさんがパフォーマンス芸を披露します。



ビンゴゲーム

25日(土) 16時~17時、26日(日) 15時~16時
 豪華賞品が当たるビンゴ大会
 参加費 カード1枚200円

グラウンドエリア

- 牛乳の試飲会
健康をおいしく応援する牛乳の普及キャンペーン
- 手作り作品展
市内の作業所による作品の展示と販売
- 花の展示と即売会
25日(土) 10時~17時
鉢植え、切り花、植木の展示即売会
- 緑の募金活動・PR
26日(日) 9時~16時
苗木200本、種200個を配布

ポポロエリア

入場料無料

陸上自衛隊音楽隊 さつき祭りコンサート

26日(日) 14時~

昨年好評だった自衛隊音楽隊が、今年もさつき祭りに登場。クラシック・映画音楽・Jポップなど、さまざまなジャンルの曲を演奏します。



ところ ホール
 ※応募者多数の場合は抽選。
 ※1枚の当選はがきで2人まで入場できます。
申し込み 15日(水) (必着)までに、往復はがきに、①住所②名前③年齢④性別⑤電話番号⑥希望人数を記入し、芸術文化センター ポポロ(〒723-0051宮浦二丁目1番1号)へ

ポポロを探検してみよう! バックステージ・ツアー

25日(土) ①10時30分~11時 ②14時~14時30分
 普段は見ることのできないポポロの舞台裏を紹介します。
対象 小学3年生以上
定員 各20人(申し込み先着順)
 ※1日から電話で受け付け。
 ※階段の昇り降りがあるので、動きやすい服装で参加してください。

参加費無料

さつきマーケット

25日(土) 10時~17時、26日(日) 9時~16時
 約50店舗で、服、食器類、おもちゃなど、家庭で不要になった物を販売します。
 ところ 南側駐車場



サツキ展示会

愛好家が育てた見事なサツキを展示します。
 ところ ホワイエ



ミニ蒸気機関車

芝生エリア

25日(土)・26日(日) 10時~16時
 大人から子どもまで楽しめる蒸気機関車に乗ろう。
 乗車料 100円/回



保育フェア

保育士による子育て応援フェア。パネルシアターや劇、大型絵本の読み聞かせなど、親子で楽しめるイベントが盛りたくさん。保育所のおやつの紹介や試食もあります。



しまなみしんきん わくわくちびっこランド

風船つり、写真をその場でバジにするサービス。先着300人には風船をプレゼント。



エネルギー ふれあい広場

不思議なフワフワドーム。みんなで跳びはねて遊ぼう。



さつきパレード

25日(土) 13時30分~14時10分
 交通安全、犯罪抑止の思いを胸に、参加団体の皆さんが元気良く、温かく、祭りをさらに盛り上げます。
 ところ 宮浦中学校南交差点~ポポロ・宮浦公園まで



パレードに伴う交通規制
 とき 25日(土) 13時~15時
 ※パレードが通過した部分から解除していきます。
 ところ パレードコース(■の部分)



三原さつき祭り実行委員会(商工会議所内)
 ☎0848-62-6155 ☎0848-62-5900
 http://mihara-satuki.com

無料シャトルバス を利用してください

会場 ⇄ 隆景広場(JR三原駅西口)

※祭り開催日に2台のシャトルバスを運行します。

※会場周辺の駐車場は限られています。できるだけ公共交通機関を利用してください。

2 「かん類」と「びん類」の出し方

「きれいなかん・びん」とは、水洗いして内容物を取り除いたものです。

資源化ごみの日 (毎月第2・4・5の週)

きれいなかん

かん類(きれいなもの)
ジュース、缶コーヒー、
お酒、缶詰のかんなど

※油、塗料など汚れが落ちないかんは「不燃物」へ。
※ふたは外して、金属製は「不燃物」へ。

もやさないごみの日(毎月第1・3の週)

きれいなびん

びん類(きれいなもの)
ジュース、ビール、
ワイン、ドレッシング、
佃煮のびんなど

※油、塗料など汚れが落ちないびんは「不燃物」へ。
※ふたは外して、プラスチック製は「プラスチック製容器包装」、金属製は「不燃物」へ。

不燃物

汚れたびん・かん類

※汚れたびん・かん類は、他の不燃物のごみと一緒に1つの袋に入れて出してください。

3 支援措置

次の要件を満たす人には、申請により、対象者一人につき年間最大50枚(月割りあり)の指定袋を交付します。申請の受け付け、交付は表にある時期に環境管理課、または各支所の地域振興課で行います。

対象者	要件	交付する指定袋の大きさ	申請方法	申請・交付時期	
				誕生月(日) 注1	時期 注2
2歳未満の乳幼児を養育している人 注3	①市に住民登録をしている ②実際に住んでいる	中袋 (30リットル)	母子健康手帳、印鑑を用意し、申請書を提出	平成23年4月2日～11月生まれの人	5月
				平成23年12月～平成24年7月生まれの人	6月
				平成24年8月以降生まれの人	7月
介護によりおむつを常時使用している人	①市に住民登録をしている ②要介護4または5に該当している ③おむつを常時使用している ④実際に住んでいる		介護保険被保険者証、印鑑を用意し、申請書を提出	4月～9月生まれの人	5月
				10月～3月生まれの人	6月
市日常生活用具給付等事業の紙おむつの給付決定を受けた人	①市に住民登録をしている ②市日常生活用具給付等事業の給付決定者で、紙おむつの給付を受けている ③実際に住んでいる	大袋 (45リットル)	日常生活用具給付決定通知書、印鑑を用意し、申請書を提出	-	5月～
傷病などによりおむつを常時使用している人	①市に住民登録をしている ②おむつの使用が常時必要と認められる旨の医師の診断がある ③実際に住んでいる		医師の診断書、直近のおむつ購入領収書など(コピー可)、印鑑を用意し、申請書を提出	-	5月～

注1 誕生月とは、乳幼児・介護によりおむつを常時使用している人の誕生月です。
注2 該当の申請・交付時期に申請してください(土・日曜日、祝日を除きます)。
注3 交付枚数は乳幼児1人についての枚数です。

1 もやすごみの出し方

(1) 残飯・生理用品などの出し方、誤ったごみの出し方

残飯・生理用品・おむつなどは、必要最小限の分量で次のようにして出せます。

○

小袋
残飯・生理用品・おむつなどは、必要最小限の分量で小袋、または新聞などで包んで指定袋に入れて出せます。

×

黒色の袋
全体を黒色の袋や新聞紙で覆った状態では出せません。

(3) 重さ

もやすごみを出す場合の1袋の重さは、片手で持ち運べる程度でお願いします。

指定袋

ごみ袋を片手で持ち運べる程度の重さ

経過措置
6月30日までは、この方法でごみを出すことができます。黒色の袋は使用できません。

(2) 間違えやすい処理券の使い方

次の方法で処理券を使用することはできませんので、注意してください。

指定袋に入らないもやすごみ専用
三原市もやすごみ処理券

透明の袋

この処理券を貼ることはできません。

ごみの減量化にご協力を
可燃ごみ処理券

透明の袋

この処理券は袋に入らない大きいもやすごみ(布団など)に貼ってください。

これまでどおり
購入済の「可燃ごみ処理券」は、指定袋に入らないごみに貼り付けて出すことができます(期限なし)。

家庭から出るごみの出し方の注意点

環境管理課
☎0848-631210
FAX0848-676069

尾道市と消防指令センターを共同運用

市民からの119番通報を受け、消防車と救急車に出動命令を出す消防指令センターを尾道市と共同で運用することとなり、3月26日、両市の間で協定を結びました。

共同の消防指令センターは、尾道消防防災センター（尾道市東尾道）に設置し、来年4月1日に運用を始めます。通報場所を詳しく判別するシステムを導入することにより、消防車や救急車からの119番通報を受け、消防車と救急車に出動命令を出す消防指令センターを尾道市と共同で運用することとなり、3月26日、両市の間で協定を結びました。



▶より高度な消防サービスの体制を整えた共同消防指令センター

急車がより迅速に現場に到着できるようにになります。

センターの運用が始まれば、119番通報は一括して受信することになりますが、通報の方法はこれまでと変わりません。消防車や救急車の出動も、各消防本部の消防署からとなります。センターを共同で運用することにより、通報が集中した時の処理能力が向上するほか、両市間での応援が必要となる大規模な災害が発生した時、より適切な出動体制を整えたり、出動できる車両の数を増やしたりすることができるようになります。

市民の期待と信頼に応えられる、より高度な消防サービスを提供できる手段として期待しています。

災害時につながる特設公衆電話を整備へ

3月21日、西日本電信電話（NTT西日本）と災害時に避難所で臨時に利用できる特設公衆電話の設置と利用に関する覚書を締結しました。

特設公衆電話は、災害発生時に避難所となる市内の小・中学校の体育館など、44カ所に整備されます。

通話料は無料で、市が電話機を用意し、NTT西日本が発信専用の公衆電話回線を整備します。一般電話や携帯電話よりも優先的に

つながるため、緊急時に有効な通信手段となります。



▶災害時の有効な通信手段となる特設公衆電話

水道部が電気自動車を導入

先月16日、水道部は環境に配慮した自動車の利用に取り組むため、走行中に二酸化炭素などの排出ガスを出さない電気自動車を1台導入しました。公用車に電気自動車を採用するのは今回が初めてです。主に災害時に使用するほか、環境学習やイベントなどでも利用します。

電気自動車はマツダの「デミオEV」で、車体下部にバッテリーを積み、電気でモーターを駆動させて走ります。1回8時間の充電で約200km走るこ



▶災害時の有効活用が期待される電気自動車

とができ、水道部の車両置き場には充電設備も設置しました。ガソリンなどの燃料を必要としないため、災害時に燃料の供給が停止した場合でも、電気が供給されていれば走らせることができます。また、車から一般家庭1日分の電力使用量に当たる電力を供給できるので、緊急時の電源としても活用できます。水道部の庁舎敷地内には太陽光発電設備があり、自前で発電した電力で電気自動車を充電することができます。環境負荷の少ない電気自動車を有効に活用することで、人と環境にやさしい水づくりを一層進めていきます。

沼北小、久井小、大和小で開校式

先月8日、統合により新設した沼北小学校、久井小学校、大和小学校で開校式を開催しました。開校式では開校宣言、校旗の授与などが行われたほか、児童らが統合前から練習してきた新しい校歌を斉唱し、新たな気持ちで新学年のスタートを切りました。

各校の児童数は、小坂、高坂の2校を統合した沼北小学校が81人、八幡、久井、羽和泉、久井南の4校を統合した久井小学校が210人、神田、神田東、大草、和木、榎梨の5校を統合した大和小学校が234人になりました。

沼北小学校では、校歌の作曲者として紹介された高坂町真良の村尾きみかさんが「友達と心を通わせ、ともに学



▶児童を代表してあいさつした6年生の桃谷真怜さん（沼北小）

び、ともに育ってほしいという願いを込めた。友達と力を合わせ、どんな困難も乗り越えてほしい」と話し、児童らを励ました。



▶練習してきた新しい校歌を大きな声で斉唱しました（久井小）



▶校歌を作詞した大和町下徳良の福原賢郎さんに感謝状が手渡されました（大和小）

みはら版『るるぶ』の配布がスタート

三原の観光情報を掲載した無料の情報誌「るるぶ」の配布がスタートしました。



▶市内の飲食店や土産物の情報を掲載したるるぶFREE

報誌「るるぶFREE増刊号 三原」の配布がスタートしました。

この観光ガイドブックは、近隣他都市の人に、車などを利用して気軽に三原を訪ねてもらおうことを目的に、市が

るるぶFREE編集部に依頼して制作しました。広島市や福山市のショッピングセンター、レンタカー会社などで配布されているほか、市内のホテルや観光案内所などにも置かれています。

誌面では、タコ料理を中心とした市内の飲食店やご当地スイーツ店、タコ漁のようすや道の駅「みはら神明の里」も紹介しています。

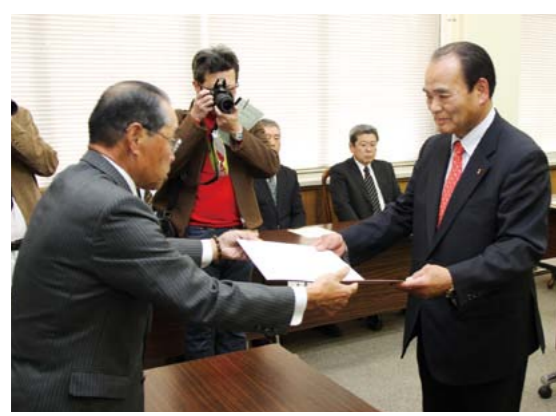
同誌を手にとって、気軽に三原を訪れてくれる人が増えることを期待しています。

新市長、新市議会議員を選出

先月7日、任期満了に伴う三原市長選挙と市議会議員一般選挙が告示され、14日に開票が行われました。開票の結果、市長選挙では天満祥典さんが28,975票を獲得して当選し、新しい市長に選ばれました。36人が立候補した市議会議員選挙では、新人10人を含む28人が当選しました。

選挙当日の有権者数は80,799人。投票率は市長選挙、市議会議員選挙とも66.46%でした。

天満新市長は15日に市役所で行われた当選証書付与式に出席。選挙長から当選証書を受け取り、「市民の期待に応えられるよう行政サービスを充実させたい」と抱負を述べました。



▶選挙長から当選証書を受け取る天満祥典新市長

4 どのような活動に資金が必要とされ、どう賄ったか(資金収支計算書)

市の現金収入と支出がどのように増減したかを表しています。資金残高は、貸借対照表に現金として計上するとともに、翌年度の行政サービスの財源として繰り越されます。

期首(平成22年度末)の資金残高(A)	9億円 [82億円]
資金増減額(B)(平成23年4月1日~平成24年3月31日)	2億円 [10億円]
【内訳】	
経常的収支 (収入と支出の差し引き)	97億円 [104億円]
公共資産整備収支	△12億円 [△16億円]
投資・財務的収支 (借入金返済や貸付金などの差し引き)	△83億円 [△78億円]
負担の割合変更による差額(C)	- [△3億円]
期末(平成23年度末)の資金残高(A+B+C)	11億円 [89億円]

※〔 〕内は、連結ベース。

4つの財務書類から分かること

※全て普通会計ベースのみ記載しています。

※人口は、99,426人(平成24年3月31日現在)で計算しています。
※〔 〕内は、平成22年度の数値。

その1
市民一人あたりの資産と負債

①貸借対照表の資産2,344億円と負債714億円を人口で割ると、市民一人あたりの資産とこれから負担する負債がそれぞれ計算できます。
一人あたりの資産 236万円 (235万円)
一人あたりの負債 72万円 (74万円)

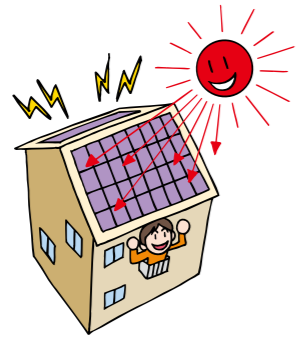
その2
市民一人あたりの行政コスト

②行政コスト計算書の純経常行政コスト350億円を人口で割ると、市民一人あたりの行政サービスに対する負担額が計算できます。
行政サービスを受けるために、一人あたり35万円(38万円)を負担しています。

その3
市の収入と支出のバランス(基礎的財政収支)

④資金収支計算書の期末の資金残高11億円に、地方債の借入と返済の収支を加味すると、41億円の黒字となりました。
※平成22年度は、2億円の赤字でした。

住宅用太陽光発電システムの設置費を補助します



補助件数 300件程度(申し込み先着順)
補助金額 1kW当たり3万円(上限15万円)
対象 自ら居住する市内の住宅に太陽光発電システムを設置する人、またはシステム付き住宅を購入する人で、市税を完納している人
※住宅は、自宅兼店舗、家主の同意を得た借家を含みますが、集合住宅は除きます。
※申請は一人1回で、一戸につき1回です。
申し込み 設置工事の7日前までに、申請書(提出先、ホームページに留意)に必要書類を添えて、生活環境課へ

生活環境課
0848-67-6194

平成23年度決算に基づく市の財務状況

民間企業のようなやり方で財務書類を作成し、市の財政を分析する新地方公会計制度に基づき、一般会計と特別会計を合わせた“普通会計ベース”と、公営事業会計や関連団体などを含めた“連結ベース”の財務書類4表を作成しました。

連結ベース

普通会計ベース

- 一般会計
- 特別会計(港湾事業など4会計)
- 公営企業会計(水道など8会計)
- 公営事業会計(国民健康保険など4会計)
- 一部事務組合(世羅中央病院企業団など7会計)

新地方公会計制度とは…

市が作成する現在の決算書類は、将来負担しなければならない金額や過去につくってきた資産がどれくらいあるのかといった情報が分かりにくいものでした。
企業会計のようなやり方で財務書類を作成して、市の財政状況を別の角度から見ようというものです。

1 市の保有している資産と負債の比較(貸借対照表)

市が持っている公共施設や基金などの資産がどれくらいあり、負債(借金)と純資産(企業会計という自己資本)をそれぞれいくら使って資産を形成したかを表しています。

資産	2,344億円 [3,064億円]	負債	714億円 [1,094億円]
市が持っている財産の金額		借入金(地方債・企業債)など、将来の世代が負担する金額	
【内訳】		純資産	1,630億円 [1,970億円]
公共資産 (道路・公園・学校・庁舎など)	2,203億円 [2,880億円]	これまでの世代が負担してきた金額	
投資等 (基金や出資金など)	76億円 [89億円]		
流動資産 (現金、未収入の税・使用料など)	65億円 [95億円]		

※〔 〕内は、連結ベース。

2 行政サービスにかかった費用(行政コスト計算書)

福祉サービスやごみ収集など行政サービスの提供にかかった費用(経常行政コスト)と、そのサービスの利用料など(経常収益)の状況を表しています。

経常行政コスト(A)	367億円 [720億円]
【内訳】	
人にかかるコスト (人件費など)	81億円 [92億円]
物にかかるコスト (維持管理費や減価償却費など)	124億円 [170億円]
移転支的コスト (社会保障給付や補助金など)	151億円 [436億円]
その他のコスト (地方債の利子など)	11億円 [22億円]
経常収益(B) (使用料や分担金など)	17億円 [243億円]
純経常行政コスト(A-B)	350億円 [477億円]

※〔 〕内は、連結ベース。

3 これまでの世代が負担してきた金額の動き(純資産変動計算書)

1年間に純資産がどのように動いたかを表しています。

期首(平成22年度末)の純資産残高(A)	1,622億円 [1,963億円]
変動額(B)(平成23年4月1日~平成24年3月31日)	8億円 [7億円]
【内訳】	
純経常行政コスト	△350億円 [△477億円]
その他 (地方税・補助金など)	358億円 [484億円]
期末(平成23年度末)の純資産残高(A+B)	1,630億円 [1,970億円]

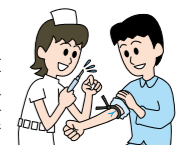
※〔 〕内は、連結ベース。

三原市の財政状況を報告します

財政課
0848-67-6028

自分の身体を健康診査で知ろう

市では、職場などで健康診査を受ける機会のない人を対象に、基本健診やがん検診を実施しています。年に1回は健診を受けて、生活改善や病気の早期発見に活かしましょう。



健診の種類

- ▼基本健診……20歳～39歳の人、40歳以上の生活保護世帯の人、75歳以上の人が受診できます。
- ▼特定健診……健康保険に加入する40歳～74歳の人で、受診券の交付を受けた人が受診できます。
- ▼各種がん検診……年齢に応じて受診できる項目が違います。

健診の受け方

- ①地域集団健診(本郷・久井・大和地域)
 - ▼7月1日(月)・2日(火) 大和保健福祉センター
 - ▼7月3日(水) 神田公民館
 - ▼7月22日(月)・23日(火) 久井保健福祉センター
 - ※いずれも8時30分～10時30分。
 - ▼8月19日(月) 9時30分～10時30分 本郷生涯学習センター

申し込み 6月7日(金)(消印有効)までに、専用申込書(11・12ページ)と(じ込み)を保健福祉課へ
 ※三原・本郷地域の10月実施分は広報みはら8月号へ掲載。
 ②医療機関での個別健診
 とき 6月1日(土)～来年3月31日(月)

健診項目・料金 表1のとおり
 実施医療機関 表2(13ページ)のとおり
 申し込み 受診希望日の7日前までに、直接、各実施医療機関へ予約
 ※5月13日(月)から受付開始。
 ③休日健診
 とき 6月～来年3月の月1回
 ※6月11日(日)・6月9日(日)、7月11日(日)。

※詳細は、広報みはら6月号へ掲載。
 ところ 三原市医師会病院(宮浦一丁目)

受付時間 8時30分～9時30分
 健診項目・料金 表1のとおり
 定員 各30人(申し込み先着順)
 申し込み先 三原市医師会病院(☎0848・67・7030)

保健福祉課
 ☎0848・67・6053

本郷・久井・大和地域集団健診 専用申込書

- 今回のお知らせは、本郷・久井・大和地域で行う集団健診のお知らせです。10ページの日程を確認し、下の申込書を切り取り、必要事項を記入し申し込んでください。
- ※10月に三原・本郷地域で行う集団健診のお知らせは、広報みはら8月号に掲載します。
- 集団健診は予約制です。当日受け付けはできません。なお、各会場とも定員になり次第、受け付けを締め切ります。
- 申し込みをした人には、問診票など受診に必要な物を、受診日の10日前ごろに送付します。

切り取り線

723-8790 142
 三原市城町一丁目2番1号
 三原市総合保健福祉センター内
 三原市保健福祉課健康増進係 行

料金受取人私郵便
 三原郵便局 承認 42
 差出有効期間 平成25年6月7日 まで(切手不要)

▲山折り線

締め切り 6月7日(金)消印有効
本郷・久井・大和地域専用申込書

表1 健診項目・料金

健診項目	対象 (年齢は来年3月末現在)	回数	料金	
			①地域集団健診	②③医療機関での個別健診・休日健診
基本健診 (血液検査・内科診察など)	20歳～39歳	年度に1回	700円	
	40歳以上の生活保護世帯		無料 ※事前の手続きが必要。	
	75歳以上		無料	
特定健診 (血液検査・内科診察など)	40歳～74歳	年度に1回	国保加入者=700円 ※国保以外に加入している人は、各保険者からのお知らせを確認してください。	
B型・C型肝炎ウイルス検査 ※健診と同時受診のみ。	40歳以上で今までに受けたことのない人	生涯に1回	700円	1,100円
胃がん検診			1,000円	1,700円
◎大腸がん検診	40歳以上	年度に1回	600円	
胸部レントゲン検診 (肺がん・結核)			200円	
前立腺がん検診			800円	
◎乳がん検診 (視触診のみ)	20歳～39歳の女性	年度に1回	無料	
◎乳がん検診 (視触診+マンモグラフィ)	40歳以上の女性 (元号が奇数年生まれの人)	2年に1回		
	40歳以上の女性 (元号が偶数年生まれの人)			
◎子宮頸がん検診 (視診、内診、細胞診)	20歳以上の女性	年度に1回		

◎国が指定する対象者には、無料クーポン券が交付されます(5月末発送予定)。
 ※70歳以上の人は、肝炎ウイルス検査と各種がん検診が無料です。
 ※生活保護世帯の人は全ての健診料金が、市民税非課税世帯の人はB型・C型肝炎ウイルス検査と各種がん検診の料金が免除となります。事前に印鑑を持って、各保健福祉センターへ申請してください。

表2 実施医療機関

医療機関名		電話番号 (予約先)	基本健診	特定健診	肝炎ウイルス検査	胃がん検診	大腸がん検診	胸部レントゲン検診 (肺がん・結核)	前立腺がん検診	乳がん検診 (視触診+マンモグラフィ)	子宮頸がん検診 (視診、内診、細胞診)	
三原地域	あ行	あさだ内科	0848・61・5688	○	○	○	○	○	○	○		
		石根内科循環器科医院	0848・60・2050	○	○	○	○	○	○	○		
		小園内科・循環器科	0848・62・7525	○	○	○	○	○	○	○		
		おばたクリニック	0848・62・1313	○		○						○
	か行	かじやま内科循環器科	0848・61・3180	○	○	○	○	○	○	○		
		川西医院	0848・63・4887	○	○	○	○	○	○	○		
		木曾胃腸科内科	0848・81・0311	○	○	○	○	○	○	○		
		興生総合病院	0848・63・5512	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	さ行	こだま泌尿器科クリニック	0848・62・5153							○		
		阪田医院	0848・69・0003	○	○	○	○	○	○	○		
		坂田外科・肛門科	0848・63・5555	○	○	○	○	○	○	○		
		さんさん内科クリニック	0848・61・3171	○	○	○	○	○	○	○		
	た行	柴田産婦人科皮膚科	0848・62・2525	○								○
		すずき内科胃腸科クリニック	0848・62・9907	○	○	○	○	○	○	○		
		須波宗斉会病院	0848・69・1888	○	○	○	○	○	○	○	○	
		武井胃腸科内科	0848・62・3844	○	○	○	○	○	○	○		
		ツネトウ胃腸科・外科	0848・67・0613	○	○	○	○	○	○	○		
		つばい医院	0848・62・6767	○	○		○	○	○	○		
		寺田外科クリニック	0848・81・0510	○	○	○	○	○	○	○	○	
		得能クリニック	0848・67・7711	○	○	○	○	○	○	○		
		戸谷整形外科医院	0848・67・1622	○	○	○						
		土肥病院	0848・64・1212	○	○	○	○	○	○	○		
	な行	中林整形外科	0848・62・2613	○	○					○		
		なぎさ医院	0848・61・5551	○	○	○	○	○	○	○		
		なんばレディースクリニック	0848・62・7375	○								○
		初鹿内科医院分院	0848・62・6482	○	○		○	○	○	○		
	は行	初鹿内科胃腸科医院	0848・62・5571	○	○		○	○	○	○		
平川皮膚泌尿器科医院		0848・63・7795							○			
松尾内科病院		0848・63・5088	○	○	○	○	○	○	○			
ま行	松下クリニック	0848・62・2493	○	○	○				○			
	三菱三原病院	0848・62・7471	○	○	○	○	○	○	○			
	三原市医師会病院	0848・67・7030	○	○	○	○	○	○	○	○	月1回	
	三原赤十字病院	0848・64・8111	○	○	○	○	○	○	○	○	9月まで	
	みやもり医院	0848・67・9655	○	○	○	○	○	○	○			
や行	山田記念病院	0848・67・4767	○	○	○							
本郷地域	いしねファミリークリニック	0848・60・6555	○	○	○	○	○	○	○			
	木下内科医院	0848・86・3706	○	○	○	○	○	○	○			
	堀内医院	0848・86・2028	○	○	○	○	○	○	○			
久井地域	本郷中央病院	0848・86・6791	○	○	○	○	○	○	○			
	公立くい診療所	0847・32・6111	○	○	○	○	○	○	○			
大和地域	大和診療所	0847・34・0034	○	○	○	○	○	○	○			
	田坂医院	0847・33・0567	○	○	○				○			
	田原クリニック	0847・33・0480	○	○	○	○	○	○	○			
	白龍湖病院	0847・34・1218	○									
世羅町	公立世羅中央病院	0847・22・1127	○	○	○	○	○	○	○	○		
尾道市	公立みつぎ総合病院	0848・76・1111	○	○	○	○	○	○	○	○		

記入例

住所	三原市 城町一丁目2番1号												
電話番号	0848-67-6053												
ふりがな	さんし ぶらざ		希望会場	受けた項目に○を付けてください									
名前	三四 プラザ		7月3日	基本健診	特定健診	肝炎ウイルス	胃がん	大腸がん	肺がん	前立腺がん	(視触診) 乳がん	(視触診+マンモ) 乳がん	子宮頸がん
生年月日	S22年2月22日 (67歳)		(会場名) 神田 公民館		受診券が必要 ○					○			

申込書 (記入面) **地域集団健診 専用申込書** ※希望日・希望会場は必ず記入してください。
※いずれの会場も申し込み先着順です。

申し込みの際、個人情報情報は健診関係のみに使用することを同意の上、次のとおり申し込みます。

住所	三原市												
電話番号													
ふりがな			希望会場	受けた項目に○を付けてください									
名前			月 日	基本健診	特定健診	肝炎ウイルス	胃がん	大腸がん	肺がん	前立腺がん	(視触診) 乳がん	(視触診+マンモ) 乳がん	子宮頸がん
生年月日	年 月 日 (歳)		(会場名)		受診券が必要 ○								

申し込みの際、個人情報情報は健診関係のみに使用することを同意の上、次のとおり申し込みます。

住所	三原市												
電話番号													
ふりがな			希望会場	受けた項目に○を付けてください									
名前			月 日	基本健診	特定健診	肝炎ウイルス	胃がん	大腸がん	肺がん	前立腺がん	(視触診) 乳がん	(視触診+マンモ) 乳がん	子宮頸がん
生年月日	年 月 日 (歳)		(会場名)		受診券が必要 ○								



豪華客船 ふじ丸での昼食会

と き 29日(水)11時~14時

ところ 糸崎2号岸壁(糸崎南二丁目)

内 容 6月の引退が決まり、糸崎岸壁への寄港はこれが最後となる客船「ふじ丸」船内での昼食(洋食ミニコース料理)、船内見学、イベント鑑賞など



対 象 市内に在住、または通勤・通学している人

定 員 100人(多数の場合抽選)

参加費 6,000円(子どもは4,800円)

申し込み 10日(金)(必着)までに、往復はがきの往信用裏面に参加希望者全員(4人まで)の住所、名前、電話番号を、返信用表面に代表者の住所、名前を記入し、三原観光協会「ふじ丸昼食会」係(〒723-0014城町一丁目1番1号)へ

※寄港中の8時~17時(予定)の間、岸壁から見学ができます。

☎港湾課 ☎0848・67・6108

トライアスロンさぎしま大会の参加者

と き 8月25日(日)10時~14時

ところ 佐木島

内 容 ①個人の部=スイム1.5km、バイク42km、ラン10km

②チームリレーの部=個人の部の3種目を3人の選手でリレー

参加資格 16歳以上(高校生可)で、トライアスロンへの参加実績、またはそれと同等の体力と気力がある人

※70歳以上の方は、医師の診断書を提出し、当日、医師の問診を受けること。

定 員 ①個人の部=400人

②チームリレーの部=40チーム

参加費 ①個人の部=15,000円

②チームリレーの部=36,000円

申し込み 6月10日(月)(必着)までに、申込書・誓約書(提出先に用意)を、トライアスロンさぎしま大会実行委員会事務局(スポーツ振興課内 ☎0848・64・7219)へ



三原やっさ祭り 踊りチーム

踊り参加日 8月9日(金)19時~

応募資格 10人~100人で編成するチーム(有料)

※高校生以下は無料。

申し込み 6月21日(金)までに、申請書(提出先に用意)を三原やっさ祭り実行委員会(商工会議所内 ☎0848・62・6155)へ



湯河原町の児童との親善交流の参加者

と き 8月10日(土)・11日(日)

ところ やっさ祭り会場ほか

内 容 三原やっさ祭りへの参加など

対 象 市内在住の小学5・6年生(保護者の同意が必要)

定 員 40人(多数の場合抽選)

参加費 無料

※昨年参加した児童を優先します。

申し込み 5月24日(金)までに、申込書(各小学校、市ホームページに用意)を青少年女性課(☎0848・64・9234)へ

非常勤職員 任期 6月1日~来年3月31日

受付期間 5月1日(水)~14日(火)

対 象 平成25年5月1日現在で65歳未満の人

選考方法 書類選考と面接

用意する物 履歴書、応募資格を証明する物の写し

職 種	報酬(月額)	勤務日・時間	業 務 内 容	応 募 資 格	定員	申し込み・問い合わせ先
学芸員(美術分野)	7,740円	週5日 1日5時間50分	美術資料の収集・保管・展示などに関する業務	学芸員(美術)の資格を持ち、美術作品展示などの企画運営や研究論文を発表した実績のある人	1人	文化観光課 ☎0848・67・6014
発達支援相談員	9,170円	週4日 1日6時間45分	子どもの発達などに関する相談支援	言語聴覚士または作業療法士などの免許を持ち、子どもの発達検査や相談に対応できる人	1人	保健福祉課 ☎0848・67・6061
登記嘱託員	6,420円	週5日 1日5時間50分	公有財産の不動産登記に関する業務	不動産登記事務の知識、経験と技能のある人	1人	職員課 ☎0848・67・6025
児童クラブ指導員	5,350円	週6日 1日4時間50分	小学校低学年の子どもの健全育成に関わる指導	保育士資格、または各種教諭免許などを持っている人	2人	子育て支援課 ☎0848・67・6045

リージョンプラザ

春の企画展 生誕90年 秦森康屯展

はたもりこうとん

30日(木)～6月23日(日) 10時～18時

ところ 展示ホール

内容 三原出身の洋画家 秦森康屯の生誕90年を記念し、初期の抽象画から晩年の厚塗りの具象画まで、デッサンや日記など約120点を展示



入場料 500円、大学生 300円 ▲「足摺の海」1966年 三原市蔵

※高校生以下と障害のある人は無料。

オープニングセレモニー・ギャラリートーク

とき 30日(木) 10時～

解説 広島県立美術館主任学芸員 藤崎 綾さん

☎文化観光課(☎0848・67・6014)

映画のつどい

「遺体 明日への十日間」

25日(土) ①10時30分～②14時～③18時～

入場料 大人1,800円(1,500円)、高校生・大学生1,500円(1,300円)、3歳～中学生1,000円(800円)

※()内は割引券持参の場合。60歳以上割引などあり。

割引券配布場所 リージョンプラザ、中央公民館ほか

☎リージョンプラザ(☎0848・64・7555)



ドナテロ SALTツアー in 三原

26日(日) 13時30分～

ところ 文化ホール

内容 三原出身のバンドによる演奏

出演者 ドナテロ、アパラチアほか

入場料 2,500円(2,000円)

※()内は前売り料金。

販売場所 リージョンプラザほか

☎リージョンプラザ(☎0848・64・7555)



三原駅前市民広場のイベント

3日(金)～6日(月) 9時～ ^{こっとう} 骨董市&フリーマーケット

出店者の募集 出店料 1区画につき1,000円/日
申し込み 商工会議所へ

11日(土) 8時～11時 軽トラ朝市

出店者の募集 定員 50店(申し込み先着順)
申し込み 商工会議所へ

11日(土) 10時～12時 子どもオリンピック

内容 グラウンド・ゴルフ体験、竹馬遊びなど

対象 小学生以下

参加費 無料

☎商工会議所(☎0848・62・6155)、政策企画課(☎0848・67・6011)

第3回三原城跡ウオーク

19日(日) 10時～16時

ところ ゆめきやりあセンター(館町二丁目)、桜山城跡

内容 講演会、桜山城跡の現地見学

演題 城から探る三原の戦国史～桜山城と三原城～

講師 滋賀県立大学教授 中井 均さん

定員 100人(申し込み先着順)

参加費 300円(保険料など)

用意する物 昼食、飲み物、歩きやすい服装

申し込み はがきかファクスで、①住所②名前③連絡先を生涯学習課(〒723-0015 一町二丁目3番1号 ☎0848・64・2137 FAX0848・64・0137)へ



県内の観光情報

2013ひろしまフラワーフェスティバル

3日(金)～5日(日)

ところ 平和記念公園(広島市中区)、平和大通り一帯など

内容 パレード、ステージ、広場でのイベントなど

☎ひろしまフラワーフェスティバル企画実施本部(☎082・294・4622)

福山ばら祭2013

18日(土)・19日(日)

ところ ばら公園(福山市花園町)、緑町公園(福山市緑町)など

内容 ローズパレード、切りバラコンテスト、各種バラにちなんだイベントなど

☎福山祭委員会実施本部(☎084・944・5515)

夢飛行2013 おり紙ヒコーキ大会

3日(金) 10時30分～(受け付けは9時30分～)

ところ リージョンプラザ 主体育館
 内容 専用の折り紙を使用した紙ヒコーキの作製教室と滞空時間の競争
 定員 個人部門=200人、チーム部門=32チーム(いずれも申し込み先着順)
 ※個人部門は、幼児の部(未就学児)、ジュニアの部(小学生以下)と一般男子・女子の部合計で200人。
 ※チーム部門は、1チーム3人(1人以上は小学生以下)。
 参加費 個人部門=500円、チーム部門=1チーム500円
 申し込み リージョンプラザへ



屋台横丁

3日(金) 10時30分～15時

ところ リージョンプラザ 野外広場
 内容 飲食コーナー(有料)
 ☎リージョンプラザ(☎0848・64・7555)

2013 お笑い夢ライブ in 三原

18日(土) ①12時～②15時～

ところ ホール
 出演 ナイツ、バイきんぐ、U字工事、響、コウメ太夫
 ※出演者は変更になる場合があります。
 入場料 2,800円
 ※3歳未満で、座席を使用しない場合は無料。
 販売場所 ポポロ、うきしろロビーほか

全席指定
入場券販売中



▲ナイツ

▲バイきんぐ

☎芸術文化センター ポポロ(☎0848・81・0886)

ボタン・ふじ祭り

3日(金)～5日(日) 9時～17時

ところ 高坂自然休養村
 内容
 ▶ボタン園の開園(5月末まで)
 ボタン300品種約2,000株、ルピナス約3,000株、シャクヤク80品種約1,000株など
 ▶花木の販売
 ボタン、ルピナス、シャクヤクなど
 ▶その他のイベント
 女性会バザー、農産物の販売、観光写真展
 入場料 中学生以上420円、小学生150円
 ※小学生未満は無料。
 ☎高坂自然休養村管理センター(☎0848・66・2683)、農林水産課(☎0848・67・6077)



▲広島交響楽団

ポポロの広響コンサート “ちょっとよくばりクラシック”

6月9日(日) 15時～

ところ ホール
 予定曲 チャイコフスキー/エフゲニー・オネーギン～ポロネーズ、バイオリン協奏曲～第2楽章、交響曲第5番全4楽章
 ブルッフ/バイオリン協奏曲第1番
 出演 指揮/バイオリン:徳永二男、バイオリン:山影頼楓、管弦楽:広島交響楽団
 入場料 S席3,500円(大学生以下1,500円)、A席2,000円(大学生以下1,000円)
 ※小学生以上から入場できます。
 販売場所 ポポロ、うきしろロビーほか
 ※A席、学生券はポポロのみの販売。

全席指定
入場券販売中



▲広島交響楽団

さあ、みんなで 出掛けよう! ゴールデンウィークのイベント

三景園 無料開放と新茶まつり

4日(土) 9時～18時(入園は17時30分まで)

新茶まつり「茶摘み茶会」

4日(土) 10時～15時

参加費 500円
 ☎三景園管理事務所(☎0848・86・9200)

サイクルクイズラリー

6日(月)まで 9時～16時

ところ 中央森林公園(本郷町上北方)
 内容 サイクリングをしながらクイズに答えて回るクイズラリー。正解者に、抽選で景品をプレゼント
 参加費 200円
 ※自転車をレンタルする場合は、別途料金が必要。ただし、5日(日)は、子ども用自転車に限りレンタル料無料。
 ☎中央森林公園(☎0848・86・9101)

三原ゆかりの浄瑠璃作家 並木宗輔 「仮名手本 忠臣蔵」文楽公演

6月29日(土) 13時30分～

ところ 芸術文化センター ポポロ ホール
 内容 早稲田大学名誉教授 内山 美樹 子さんの講演、文楽「仮名手本忠臣蔵 五段目、六段目」の上演
 出演 人形浄瑠璃文楽座
 入場料 1等席3,000円、2等席1,500円
 ●並木宗輔パネル展 無料
 と き 6月27日(木)～30日(日) 10時～18時
 ところ ホワイエ
 ☎文化観光課(☎0848・67・6014)

全席指定
入場券販売中



▲六段目身売りの段

©国立文楽劇場 無断複製、転載を禁止します

5日(日)こどもの日 施設の無料開放

宇根山天文台 無料開館&夜の観望会

①10時～17時 ②18時～22時

内容 ①プラネタリウムに 無料:中学生以下
 よる星空の案内や瀬戸のしまなみの展望②土星や春の星座の観望
 ※高校生以上は有料(高校生210円、大学生以上310円)。
 ☎平日=青少年女性課(☎0848・64・9234)、休日=宇根山天文台(☎0847・32・7145)



リージョンプラザ 温水プール

10時～12時、13時30分～16時30分

内容 温水プールの無料体験
 対象 3歳以上中学生以下
 ※小学生未満は保護者同伴。
 ☎リージョンプラザ(☎0848・64・7555)



久井運動公園

9時～17時

※施設の半分以上を利用する 無料:中学生以下
 場合は2時間以内。
 内容 運動場、体育館、テニスコートなどの無料開放
 申し込み 個人は当日、団体は事前に、久井運動公園(☎0847・32・6955)へ

白竜湖スポーツ村公園

8時～17時

※施設の半分以上を利用する 無料:中学生以下
 場合は2時間以内。
 内容 白竜ドーム、フットサル場、野球場、テニスコートなどの無料開放
 申し込み 白竜湖スポーツ村公園(☎0847・34・0965)へ

大和サイクリングターミナル

9時～17時

※中学生以上は、自転車レンタル料(300円)が必要。
 ☎大和サイクリングターミナル(☎0847・33・0099)

生活情報 掲示板

緑の募金に協力を

環境にやさしい地域づくりのため、募金活動を行います。皆さんの協力をお願いします。

期間 31日(金)まで(土・日曜日、祝日を除く)

ところ 農林水産課(市役所本庁5階)

問い合わせ先 農林水産課(☎0848・67・6081)

自転車マナーアップ強化月間

自転車乗用マナーと交通ルールを守って、交通事故を防ぎましょう。

問い合わせ先 生活環境課(☎0848・67・6179)

事業計画を変更しました

内容 備後圏都市計画道路事業

①3・4・506号本町古浜線／3・4・509号本町西線②

農業体験交流を行う 団体に助成します

要件 市外からの参加者の見込みがあり、営利を主目的にしないものなど

助成額 5万円以内

申し込み 31日(金)までに農林水産課(☎0848・67・6077)へ

団体清掃活動を支援します

市が管理する道路や河川の清掃活動を支援します。

内容 ①ボランティア保険②市が傷害・賠償保険に加入③燃料費④草刈機の燃料(混合油)を、10リットルを限度に支給

※事前に届け出をしてください。

軽自動車税が減免されます

対象 身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を持っていて、次の表の①～⑤に当てはまる人

	所有者	運転者	使用目的
①	本人	本人	本人の通学、通院、通所など
②	家族	本人	
③	本人	家族	
④	家族	家族	
⑤	本人	常時介護者	

※家族とは、本人と生計が同一の人。

申請期限 24日(金)

申請場所 市民税課(市役所本庁2階)、または各支所

用意する物 対象の手帳のいずれか、自動車検査証、運転免許証、印鑑、平成25年度の軽自動車税納税通知書

※⑤は、常時介護者確認書の記入が必要です。

※障害者一人につき、普通車を含め1台限りです(特殊用途自動車を除く)。

※自動車検査証の車体の形状欄に「車いす移動車」と記載の軽自動車にも減免があります。

※すでに減免を受けていて、減免理由に変更のない場合、申請は不要です。

※障害の程度によっては、該当にならない場合もあります。

問い合わせ先 市民税課(☎0848・67・6030 ☎0848・67・6132)

事業計画・都市計画の変更案を縦覧できます

3・5・528号古城通糸崎線

○変更した計画を縦覧できます

とき 月～金曜日(祝日、年末年始を除く)8時30分～17時15分

ところ 都市政策課(円一町庁舎3階)

問い合わせ先 都市政策課(☎0848・67・6117)

都市計画の変更案

▼都市計画の変更案

とき・ところ 5月15日(水)～29日(水)①8時30分～17時15分②都市政策課②9時～17時③東本通区画整理事務所

※①は、土・日曜日を除く。

内容 本郷都市計画公園(東本通1号～8号公園)

危険物取扱者試験

申し込み先 土木管理課(☎0848・67・6092)

とき・ところ ①6月23日(日)②広島市三次市②7月7日(日)③福山市③7月21日(日)④三原市・真市

申請期間 ①5月9日(木)まで②③5月14日(火)～23日(木)④電子申請は、①5月6日(月)まで②③5月11日(土)～20日(月)。

危険物取扱者保安講習

とき 7月8日(月)

ところ 中央公民館

受付期間 5月7日(火)～20日(月)

※願書・申込書は、消防本部予

りんくうサイクリング スタンプラリー 参加費無料

期間 11月29日(金)まで

内容 2コース以上のスタンプを集めて応募した人に、抽選で地元や近隣市町の特産品などをプレゼント

コース ①国道185号さざなみ海道コース(46.5km)②大崎上島一周コース(33km)③世羅ふれあいロードハーフコース(30km)



※スタンプシート・マップは、政策企画課(市役所本庁3階)、または市ホームページに用意。

問い合わせ先 広島臨空広域都市圏振興協議会(東広島市企画課内☎082・420・0917)

入札参加資格審査の追加申請を受け付けます

平成25・26年度に市が発注する建設工事、測量・建設コンサルタント業務の入札参加資格の申請を受け付けます。

申請期間 20日(月)～24日(金)

申請場所 契約課(市役所本庁5階)

申請方法 書面申請か電子申請

催し

文化協会 映画鑑賞会

「レイルウェイズ 愛を伝えられない大人たちへ」

とき 6月1日(土)①10時30分②14時

ところ リージョンプラザ

入場料 1,200円(前売り)



消費者月間記念講演会

とき 29日(水)14時～15時30分

ところ サン・シープラザ

内容 消費者被害や被害拡大の防止策などを紹介

講師 広島弁護士会所属の弁護士

定員 80人(先着順)

問い合わせ先 商工振興課(☎0848・67・6072)

憲法を学ぶ市民の集い

とき 8日(水)18時30分～20時

ところ 中央公民館

演題 家族と憲法

講師 近畿大学講師 西條潤さん

定員 150人(先着順)

問い合わせ先 人権推進課(☎0848・67・6044)



男女共同参画講演会

とき 27日(月)13時30分～15時
ところ リージョンプラザ

演題 男女共同参画の意義とま
ちじくり

講師 広島県立大学(現・県立広
島大学)名誉教授 野原建一
さん

定員 400人(先着順)
問い合わせ先 青少年女性課(☎
0848・649234)

ヒョウモンモドキ観察会

とき 6月8日(土)9時20分～
11時20分

集合場所 くい文
化センター

内容 ヒョウモン
モドキについて

の講義と見学

定員 40人(申し込み先着順)

申し込み 17日(金)までに、は
がきかファクスで、住所、名前、
年齢、性別、電話番号をくい
文化センター(〒722-1412久井町和
草1-883番地6☎0847・
327138☎0847・328
406)へ

文化協会芸能祭

とき 19日(日)10時～

ところ リージョンプラザ

内容 大正琴、吟詠剣詩舞、民
謡民舞などの発表

問い合わせ先 文化観光課(☎
0848・676014)

よつてみんさい市民ギャラリー

(ペパシティ三原西館2階)

直美の部屋コンサート

とき 15日(水)14時～

問い合わせ先 文化観光課(☎
0848・676014)

募集

市営住宅の入居者

次の市営住宅は、空きが生じ
れば毎月募集します。

募集住宅 小西北住宅(高齢者
向き)、本佐木住宅、久井・大
和地区の住宅

受付場所 建築課(円一町庁舎1
階)

※申し込み多数の場合は抽選。
問い合わせ先 建築課(☎08
48・676120)

第1回新県美展の作品

受付日時 13日(月)10時～17時

受付場所 リージョンプラザ

※開催要項は、文化観光課、各
支所、中央公民館、各コミュニ

ティセセンターなどに用意。

問い合わせ先 文化観光課(☎
0848・676014)

生涯学習フェスティバルの キャッチフレーズ

内容 今年のテーマ

「わくわくをイメー

ジし、フェスティバ

ルを紹介する言葉(15字程度)

応募期限 31日(金)

応募方法 応募用紙(中央公民
館、各公民館、市ホームペー

ジなどに用意)を生生涯学習課
(☎0848・642137)へ

教室・講座

パソコンにチャレンジ

とき ワード初級Ⅱ 6月7日
(金)、インターネット初級Ⅱ
6月12日(水)、エクセル中級Ⅱ
6月19日(水)、ワード中級Ⅱ 6
月21日(金)

※時間はいずれも9時～15時。
ところ サン・シープラザ(3階)

対象 18歳以上で、初級Ⅱパソ
コンに初めて接する人、中級Ⅱ
体験したことがある人

定員 各25人(申し込み先着順)

受講料 1,000円

申し込み 5月10日(金)までに

だるま制作体験教室



鉢巻を巻いて、鈴な
どの鳴り物が入って
いる三原だるま

世界に一つ、あなただけの三原だるまを
作ってみませんか。

①本格的にチャレンジ 制作体験

とき 土曜日(全4回)10時～12時
内容 土台作り、鳴り物入れ、面相書き

②手軽に体験 面相書き

とき 6日を除く月・木曜日13時～16時
内容 眉や目、口などを絵付け
ところ いずれも三原だるま工房(港町一
丁目)

定員 各8人(申し込み先着順)

参加費 各500円

申し込み先 三原観光協会(☎0848・63・1481)

防火対象物点検資格者講習

保健福祉課(☎0848・67・6
236)へ

とき 6月4日(火)～7日(金)

ところ 広島市総合防災セン
ター(広島市安佐北区)

申請期限 5月10日(金)

願書配布場所 消防本部予防課
問い合わせ先 消防本部予防課
(☎0848・645927)

働く女性応援研修会

とき ①6月14日(金)②6月21
日(金)10時～17時

ところ サン・シープラザ(4階)

内容 仕事と子育てを両立する
ための研修会、個別相談

点訳奉仕員の養成講座

対象 就業している女性
定員 30人(多数の場合抽選)
申し込み 5月25日(土)までに
県男女共同参画財団(☎08
2・242・5262)へ

とき 5月18日(土)～10月12日
(土)の土曜日(全20回)13時30
分～15時30分

ところ サン・シープラザ

内容 点字・パソコン点訳の基礎
学習

受講料 1000円

申し込み 15日(水)までにボラ
ンティア・市民活動サポートセ
ンター(☎0848・67・933
9☎0848・63・0599)へ

生涯学習講座

各講座は、申し込み先着順です。申し込み受け付けは、1日(水)10時からです。

講座名	とき	ところ	対象	定員	参加費	申込期限	申し込み先
介護に役立つアロマセラピー(全2回)	5月10日(金)、6月7日(金) 10時~11時30分	神田公民館	大人	20人	1,100円	7日(火)まで	神田公民館 (☎0847・33・1725)
川柳体験講座	13日(月) 13時30分~15時30分	沼田東コミュニティセンター		10人	100円	10日(金)まで	沼田東コミュニティセンター (☎0848・66・3179)
香りでココロすっきり体操	15日(水) 13時30分~15時30分	中央公民館	大人	20人	100円	13日(月)まで	中央公民館 (☎0848・64・2137)
子ども三味線教室(全6回)	5月18日(土)、6月1日(土)・15日(土)・29日(土)、7月6日(土)・20日(土) 9時~12時		小学生 4~6年生	12人	無料	16日(木)まで	
子どもおもしろ手芸教室	5月18日(土)・25日(土)、6月1日(土)・15日(土) 9時30分~11時30分	宮浦コミュニティセンター	小学生	各20人	350円/回	5月17日(金)まで	宮浦コミュニティセンター (☎0848・62・7944)
初めてのウクレレ(全2回)	5月20日(月)、6月10日(月) 13時30分~15時30分	中央公民館	大人	各20人	100円	13日(月)まで	中央公民館 (☎0848・64・2137)
生活習慣病予防料理教室(肥満)	24日(金) 10時~13時				600円	17日(金)まで	
古布でリメイク実用小物(ティッシュボックスカバー)	6月5日(水) 13時30分~15時30分				500円	27日(月)まで	

図書館アラカルト

休館日 中央図書館=3日(金)~5日(日)
本郷・久井・大和図書館=3日(金)~5日(日)、火曜日

中央図書館(☎0848・62・3225)

- **ぽけっといっぱいのおはなし会**
とき 2日(木)11時~11時30分
- **古文書読解初心者講座**
とき 9日(木)・23日(木)14時~15時30分
講師 歴史民俗資料館専門解説員 新畑末男さん
- **虹の会 絵本のよみかたり**
とき 11日(土)・25日(土)15時~15時30分
※25日は手話通訳もあります。
- **虹の会 0歳からのよみかたり**
とき 17日(金)10時30分~11時、11時15分~11時45分
- **本のリサイクル交換市**
とき 18日(土)10時~16時(なくなり次第終了)
ところ 中央図書館前広場
内容 本の無料交換市(一人10冊まで)
※不要な本がある場合は、当日持参してください。

- **ねむの木 おはなしのひろば**
とき 18日(土)11時~12時
- **さわってたのしむ布の絵本展**
とき 25日(土)~6月2日(日)
内容 ボランティア団体コスモス文庫による布絵本の展示
- **歴史・文化講座**
とき 25日(土)10時~11時30分
内容 三原の自然環境と旧石器時代
講師 歴史民俗資料館専門解説員 福井万千さん
- **読書会**
とき 27日(月)13時30分~15時30分
内容 『ルポルターージュ戦後史』井出孫六/著



本郷図書館(☎0848・85・0703)

- **こんぺいとう おはなし会**
とき 18日(土)14時~14時30分

ほんごう子ども図書館(☎0848・86・6066)

- **おはなし会**
とき 7日(火)10時30分~11時、11日(土)・25日(土)14時~15時

久井図書館(☎0847・32・7138)

- **おはなし会**
とき 25日(土)13時30分~14時

大和図書館(☎0847・33・1115)

- **絵本とおはなしの時間**
とき 4日を除く土曜日10時30分~11時



ジェネリック医薬品による医療費削減報告

国民健康保険では、ジェネリック(後発)医薬品に切り替えた場合、自己負担の削減額が大きい人へ通知をしています。

●11月の削減効果

・切り替えた人数 2,860人
・削減された金額 533万300円

問い合わせ先 保険医療課(☎0848・67・6050)

B型肝炎訴訟・救済手続き無料説明会

集団予防接種でのB型肝炎ウイルス感染被害者は、国の基本合意に基づいて、症状に応じた給付金50万円〜3600万円(受けることができます)。

とき 11日(土)13時30分〜15時30分

ところ リージョンプラザ

内容 救済手続きについて弁護士による説明会

問い合わせ先 全国B型肝炎訴訟

広島弁護士団(☎0822・223・6589)

献血に協力を

◆11日(土)10時〜11時30分、12時30分〜16時 イオン三原店(城町二丁目)

◆24日(金)9時30分〜11時 関西住建(新倉二丁目)

男性の料理教室

とき 24日(金)10時〜13時

ところ サン・シープラザ(3階)

対象 65歳以上で一人暮らしの男性、男性介護者

定員 40人(申し込み先着順)

参加費 200円

申し込み 17日(金)までに社会福祉協議会(☎0848・63・0570)へ

乳がん患者座談会

〜お医者さんを囲んで〜

とき 18日(土)13時30分〜15時30分

ところ 中央公民館

議題 先生に聞いてみよう!私の乳がんのあんなこと、こんなこと

講師 広島大学病院医師 角舎学行さん

対象 乳がん患者やその家族など

参加費 300円

問い合わせ先 乳がん患者会オリーブ 河内さん(☎090・7507・7568)

相談

健康相談

とき 9日(木)13時15分〜15時15分

ところ サン・シープラザ(3階)

※本郷久井・大和保健福祉センターでは随時実施。(要予約)

内容 健診結果の相談、食生活相談、血圧測定など

定員 6人(申し込み先着順)

申し込み先 保健福祉課(☎0848・67・6053)

いろいろのなんでも相談

とき 10日(金)13時30分〜15時30分

ところ サン・シープラザ(4階)

内容 精神科医師による相談

定員 2人(申し込み先着順)

申し込み 8日(水)までに保健福祉課(☎0848・67・6061)へ

歯—モニターフェア in みはら

とき 6月8日(土) 13時30分〜16時 **参加費 無料**

ところ サン・シープラザ(3階)

内容 歯科健康診査、歯科相談、ブラッシング指導、フッ素洗口の実施指導、口の中の細菌観察、むし歯予防図画・ポスターコンクール入賞作品表彰(16時〜16時30分)、歯によい料理の展示・試食、歯科技工物の展示

歯科健康診査を受けませんか

対象 ①2歳児=平成22年7月1日〜平成23年6月30日生まれ②大人=20歳以上の人

用意する物 ①母子健康手帳、2歳児歯科健康診査問診票(ピンク色)②健康手帳(会場にも用意)

申し込み 7日(火)〜24日(金)に保健福祉課(☎0848・67・6061)

FAX0848・67・5934)へ



こんにちは 大和診療所です



肝がん予防のために、

肝炎ウイルス検査とB型肝炎ワクチンを受けましょう

B型肝炎ウイルスやC型肝炎ウイルスに感染した状態が続くと、慢性肝炎や肝硬変が引き起こされ、肝がんになる場合があります。肝がんは、日本人の臓器別がん死亡率で第4位。そのほとんどはB型・C型ウイルスによる肝炎が原因です。

ウイルス肝炎に対しては、新しい有効な治療法が開発され、肝炎の進展を抑えるとともに治癒することもあります。ウイルス感染を早期に発見し治療に結びつけば、肝がんへの進展を予防し、がん死亡抑制につながります。

まだ肝炎検査を受けたことのない人は、市が行う肝炎ウイルス検査を利用してみましょう(申し込みについては、10〜13ページに掲載)。検査後の精密検査や治療の体制もでき、治療費の助成制度もあります。

また、B型肝炎ウイルスに対しては、ワクチンによる感染予防が有効です。特に幼児や若い世代には、ワクチンの接種をお勧めします。

大和診療所 所長 藤家証一



**連休の小児科救急
当番医院**

と き	医療機関名
3日(金) 9時~12時30分、 14時~16時	わきた小児科(宮浦六丁目) (☎0848・67・7999)
4日(土) 9時~12時、 13時~16時30分	三原赤十字病院(東町二丁目) (☎0848・64・8111)
5日(日) 8時30分~17時 30分	三原市医師会休日夜間急患診 療所(宮浦一丁目) (☎0848・67・7040)
6日(月) 9時~12時、 14時~16時30分	興生総合病院(円一町二丁目) (☎0848・63・5500)

**ひとり親家庭などに
医療費を助成します**

対象 ひとり親家庭などで平成7年4月2日以降に生まれた

子どもを養育していて、世帯全員の平成24年度分の所得税が非課税の人

申請方法 申請書(提出先に用意)、子どもと扶養者の健康保険証、児童扶養手当証書または年金の受給が分かるものを子育て支援課各支所の地域振興課へ

問い合わせ先 子育て支援課 (☎0848・67・6045)

**放課後児童クラブ
夏休みの入会受け付け**

対象 保護者が仕事などで昼間家庭にいない、小学1~3年生
申し込み 5月16日(木)~6月14日(金)に、申請書と就労状況証明書(いずれも提出先に用意)を子育て支援課または各支所の地域振興課へ
※定員を超えた場合、待機となります。

問い合わせ先 子育て支援課 (☎0848・67・6045)

離乳食教室

とき 17日(金)13時30分~15時
ところ サン・シープラザ(3階)
内容 離乳食のすすめ方、調理実習、試食など

対象 0~6カ月児の保護者

定員 30人(申し込み先着順)
用意する物 母子健康手帳、エプロン、筆記用具
※託児も可能です。(要予約)

申し込み 10日(金)までに保健福祉課(☎0848・67・6061)へ

とき 18日(土)10時30分~12時30分

ところ サン・シープラザ(3階)
対象 3~6歳児
とその保護者



定員 10組(申し込み先着順)
用意する物 米1/2合、箸、エプロン、三角巾、布巾、飲み物
申し込み 16日(木)までに保健福祉課(☎0848・67・6053)へ

子育て支援サロン

とき 火・木曜日10時~12時、
13時~16時
ところ サン・シープラザ(4階)
内容 ふれあい遊び、絵本や遊具遊び、子育て相談など
対象 乳幼児とその保護者
※希望者は直接会場へ。

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6061)

**子育て支援センター
での子育て相談**

0848・67・6061

①9日(木)15時~16時 ぽ・ぽ・ら(宮浦六丁目)
②31日(金)10時~11時 のぞみ(紅梅保育所北側、西野三丁目)
③21日(火)10時~11時 本郷ひまわり保育所(下北方一丁目)
内容 身体測定、育児・栄養・歯科相談、遊びの広場

対象 乳幼児とその保護者
用意する物 母子健康手帳

子育て応援相談

※希望者は直接会場へ。
問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6061)

とき 火・木曜日10時~12時、
13時~15時
ところ サン・シープラザ(3階)
内容 乳幼児の発達や子育て相談、専門機関の紹介など
対象 乳幼児の保護者
※事前に予約が必要です。
申し込み先 保健福祉課(☎0848・67・6359)

**NHKおかあさんといっしょ宅配便
ポコポッテイト小劇場 観覧の募集**

とき 6月15日(土)
※時間は、1回目=13時~、
2回目=15時30分~。
ところ リージョンプラザ
文化ホール
※放送収録はありません。
※応募多数の場合は抽選です。



©NHK

※応募者の情報を受信料のお願いに使用場合があります。

申し込み 17日(金)(必着)までに、往復はがきの往信用裏面に①郵便番号②住所③保護者名④電話番号⑤NHKのお客番号⑥希望公演回(1回目または2回目)⑦希望人数(1歳以上を人数に含む4人まで)を、返信用表面に①郵便番号②住所③保護者名を記入し、「ポコポッテイト小劇場」係(〒730-8672NHK広島放送局)へ

問い合わせ先 イベントについて=NHK広島放送局(☎082・504・5218)、お客番号について=NHK福山支局(☎084・922・7301)



マンションの管理業者だと思ったら、訪問販売だった

《相談内容》

最近入居したマンションに「電気給湯器の手入れ方法の説明をする」と業者が来た。管理会社の関係業者だと思い、話を聞いた。説明では、年3回の手入れが必要と言われて面倒に感じたが、浄水器を付ければ手入れは不要ということだったので、35万円の浄水器を契約し、取り付けた。後に、電気給湯器の取り扱い説明書を読むと、手入れは2年に1回しか必要がなかった。確認のために管理会社に電話したら、浄水器の業者は管理会社とは関係がない業者であった。解約したい。

《アドバイス》

訪問販売の場合、契約書を受け取ってから8日間はクーリング・オフ制度が適用されます。今回の場合も、無条件で解約でき、取り外しに関わる費用も業者負担になります。手入れの説明や点検などを口実に、管理会社の関係業者を装って訪問する業者がいます。相手の身元と用件をよく確認し、必要がないと思えば玄関から中に入れないようにしまし

人権標語

(小学1年生の作品)

ひとりぼっち しくらぶ

みんなであそぼうね

消費生活センター ☎0848・67・6410

専門の相談員が、消費生活の困り事の解決策と一緒に考えます。

とき 3日・6日を除く月～金曜日 9時～12時、13時～16時

ところ 市役所本庁5階

【巡回相談】

とき 10日(金)、17日(金)、24日(金) 14時～16時

ところ 本郷・久井・大和支所

申し込み 相談日の前日までに、消費生活センターまたは商工振興課(☎0848・67・6072)へ

★消費生活の心得は、奇数月に掲載します。

また、訪問業者の話を聞くことになっても、その場ですぐ契約するのではなく、管理会社への確認や家族へ相談をするために、業者にはいったん帰ってもらうのがよいでしょう。

管理会社の関係業者なんだらうな。

電気給湯器の手入れ方法の説明に来ました。この浄水器を設置すれば手入れ不要ですよ。



児童館へおいでよ！

申し込み先 児童館(☎☎兼用0848・67・1123)

わいわいひろば

とき 9日(木)10時30分～12時

内容 布おもちゃで遊ぼう

対象 乳幼児とその保護者

定員 30組

参加費 50円

親子ストレッチ

とき 15日(水)①10時～10時45分②11時～11時45分

対象 0歳～未就園児で、①あんよができない子②あんよができる子とその保護者

定員 各30組 参加費 無料

フラワーアレンジメント

とき 18日(土)10時30分～12時

対象 小学生以上

定員 20人

参加費 500円

手作り絵本であそぼう

とき 11日(土)10時30分～15時

内容 手作り絵本展と人形劇

対象 3カ月以上の子ども(乳幼児は保護者同伴)

参加費 無料

※希望者は直接児童館へ。



リトミックランド

とき 16日(木)・17日(金)①10時30分～11時②11時15分～11時45分

内容 リトミック(音楽遊び)

対象 ①あんよができない子②16日=あんよができる1歳児、17日=2歳～未就園児

定員 各15組 参加費 無料

茶の心～和親庵～

とき 18日(土)①10時15分～②11時15分～

ところ サン・シープラザ(4階)

内容 お茶のお点前

対象 幼児以上(幼児は保護者同伴)

定員 各10人

参加費 250円

用意する物 ハンカチ、白ソックス



※ いずれも申し込み先着順です。申し込み受け付けは、1日(水)10時からです。

※ 月曜日は休館日です。

くらしの無料相談窓口

相談日などは、変更する場合があります。事前に確認してください。

相談の種類	と き	と ころ	申し込み・問い合わせ先
三原市法律相談	17日(金)※要予約。受け付けは7日(火)8時30分から。	13時～16時	中央公民館 生活環境課 (☎0848・67・6179)
弁護士法律相談	8日(水)・22日(水) ※いずれも要予約。利用には収入などの条件があります。	10時～16時	広島地方裁判所尾道支部内(尾道市新浜一丁目) 広島弁護士会尾道地区会 (☎0848・22・4237)
法律相談室	8日(水)	10時～15時 (受け付けは9時30分～14時)	しまなみ交流館(尾道市東御所町) 広島地方裁判所尾道支部 (☎0848・22・5285)
司法書士法律相談		12時～15時	電話相談 広島相談センター(☎082・511・7196)
法的トラブルの解決法・窓口の案内	3日・6日を除く月～金曜日	9時～16時	電話相談 法テラス広島(☎050・3383・5485)
消費生活相談	3日・6日を除く月～金曜日	9時～12時、13時～16時	市役所本庁(5階) ※電話相談も可。 消費生活センター (☎0848・67・6410)
消費生活巡回相談	10日(金)・17日(金)・24日(金) ※いずれも要予約。	14時～16時	本郷・久井・大和支所
若年者向け就職相談	6日を除く月曜日※要予約。	12時～17時	サン・シープラザ(3階) 青少年女性課 (☎0848・64・9234)
学校生活・勉強などの悩み相談	3日・4日・6日を除く月～土曜日	9時～17時45分(土曜日は8時30分～17時15分)	リージョンプラザ ※電話相談も可。 三原ふれあい相談室 (☎0848・64・7201)
学校生活の悩み・体罰などの相談	3日・6日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 三原子どもサポートダイヤル(☎0848・67・6173) ※時間外は、留守番電話で対応。
児童虐待通告窓口	毎日	24時間	電話相談 子育て支援課(☎0848・67・6088)
家庭児童相談	3日・6日を除く月～金曜日 ※22日(水)は要予約。	9時30分～16時	サン・シープラザ(3階) 家庭児童相談室 (☎0848・61・0121)
女性相談	3日・6日を除く月～金曜日		女性相談室 (☎0848・61・0122)
認知症相談	火・木曜日	13時～16時30分	電話相談 県地域包括ケア推進センター (☎082・254・3434)
成年後見専門相談	9日(木)※要予約。	14時～16時	サン・シープラザ(3階)
障害者なんでも相談	1日(水)、6月5日(水) ※いずれも要予約。	10時～12時	久井保健福祉センター 障害者生活支援センター (☎0848・63・3319 ☎0848・63・3359)
	10日(金)※要予約。		大和保健福祉センター
	15日(水)※要予約。	14時～16時	本郷福祉センター
心配ごと相談	3日・31日を除く火・金曜日	13時～16時	サン・シープラザ(3階) 社会福祉協議会・各地域センター (☎0848・63・0570)
	29日を除く水曜日		本郷福祉センター (☎0848・86・3607)
	1日(水)・15日(水)	9時～12時	久井保健福祉センター (☎0847・32・7101)
	17日(金)		大和人権文化センター (☎0847・33・1308)
	10日(金)・24日(金)		大和保健福祉センター (☎0847・34・1214)
人権相談	3日を除く火・水・金曜日、9日(木)	10時～16時 (9日は13時から)	サン・シープラザ(3・4階) 人権推進課 (☎0848・67・6044)
	6日を除く月・木曜日	10時～16時	市役所本庁(4階)
	3日・6日を除く月～金曜日		電話相談 法務局常設電話相談所(☎0570・003・110)
女性の人権相談	3日・6日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 女性の人権ホットライン(☎0570・070・810)
子どもの人権相談			電話相談 子どもの人権110番(☎0120・007・110)
交通事故・民事・家事相談	3日・6日を除く月～金曜日	9時～12時、13時～16時	電話相談 県生活センター(☎082・223・8811)
暴力団関係相談		8時30分～17時	電話相談 暴力追放広島県民会議(☎082・228・5050)
登記相談	15日(水)	13時～16時	市役所本庁(1階) 広島法務局尾道支局 (☎0848・23・2882)
不動産相談	9日(木)・23日(木)	10時～15時	サン・シープラザ(3階) 社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)
療育・教育相談	27日(月)	13時～16時	
行政相談	17日(金)		
水防・災害対策本部専用電話			(☎0848・67・6868☎0848・67・6164)



▲トリアスロンさざしま大会の親善大使に選ばれた前衛書道家 藤村満恵さんを講師に、鷺浦小学校の児童が折り置んだ新聞を筆にして字を書く“ニューズペーパー・カリグラフィー”に挑戦しました(3/17 親善大使委嘱式ワークショップ 鷺浦コミュニティセンター)



▲子どもたちも防災体験。ダンボールで避難所スペースをつくりました(3/24 いのちを守る「防災体験」第二中学校)



▲(上) 神童たちが奉納する獅子太鼓に、笛などの音色が加わり、多くの観客を魅了(下) 担ぎ手たちは「せいのおっせ」と息を合わせながら、ふとんだんじり2基をぶつけ、高く突き上げました(3/23・24 能地春祭 幸崎能地四丁目一帯)



▲先月から、久井・大和地区でも開始。指の体操や足の筋力トレーニングなどを楽しみながら学びました(4/8 さわやか健康体操 久井保健福祉センター)

▶31教科で延べ1,407人が学びます。学生代表の阪田邦子さんが入学の言葉を述べました(4/12 老人大学入学式 芸術文化センターポポロ)





投稿フォトギャラリー

撮影者 撮影日 撮影場所



満開の桜とマリンビュー
撮影者 藤原敏明さん 撮影日 平成25年4月
撮影場所 所宮沖五丁目



土手にも春
撮影者 三浦宣行さん 撮影日 平成25年3月
撮影場所 所本郷町上北方



さくら日和
撮影者 佐久江さん 撮影日 平成25年4月
撮影場所 所本町中央公園(本町三丁目)



桜満開樓真寺
撮影者 谷川敏子さん 撮影日 平成25年4月
撮影場所 所樓真寺(大和町平坂)

投稿写真を募集

テーマ ～みはらの四季、みはら再発見、みはらの新たな観光スポット～

応募期限 7日(火)(必着)
応募資格 市内に在住か通勤・通学の人
選考 総務課で選考
※投稿写真の著作権は市に帰属します。
※投稿写真の返却は行いません。広報誌で紹介できな

った写真は、市ホームページへ掲載します。
申し込み 郵送またはEメールで、写真データか写真(L判サイズ)と、①撮影者名②住所・電話番号③撮影日④撮影場所⑤作品名を総務課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848-67-6007 ㊚soumu@city.mihara.hiroshima.jp)へ



さまざまな分野でがんばる、キラリと光る人や活動を紹介します。

「今回のさつき祭りを、市民の人と県大生の両方にとって楽しい思い出にしたい」。そう話すのは、県立広島大学2年生の庭崎恵さん、吉宗美代子さん、井上真理香さん。3人は大学の学生自治会に所属し、さつき祭りにボランティアとして参加する県大生の取りまとめ役をしています。

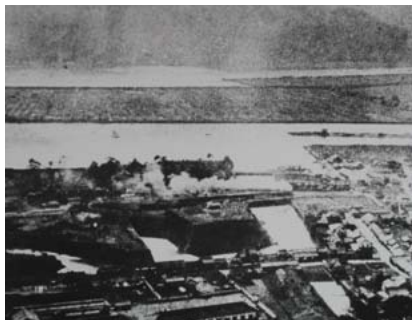
さつき祭りでは、お馴染みとなっているピンク色のTシャツを着た県大生の姿。すっかり三原のまちに溶け込んでいるように見える彼らですが、実はそのほとんどが4月から三原に住み始めたばかりの新1年生なのです。

「昨年、先輩と一緒にさつき祭りに参加し、三原のにぎやかさや、きれいな施設があることを初めて知った」と話す3人。今年、さつき祭りも、県大生の爽やかな笑顔が来場者を迎えてくれるはず。さつき祭りには、約190人の1年生のほとんどがボランティアとして参加します。3人は、交通整理や各イベントの運営補助といった学生が担当する仕事の割り振り、実行委員会との連絡・調整など、学生の先頭に立って準備に当たっています。



県立広島大学学生自治会さつき祭り担当
吉宗 美代子さん、庭崎 恵さん、井上 真理香さん

お問い合わせ先



▲明治時代に桜山から撮影された写真

●国の史跡● 三原城跡

タコ博士とアヤメちゃんは、三原城について話をするために、桜山に登りました。



アヤメちゃん、この写真は明治時代に桜山から写した写真だよ。蒸気機関車が走っているね。

今から446年前には、三



市民学芸員
シリーズ

??市民学芸員クイズ??

三原城は、今から446年前の永禄10年(西暦1567)年に築城されたと伝わるお城です。

その姿がまさに海に浮かんでいたように見えたことから、別名“浮城”と呼ばれました。このお城は、誰が築いたのでしょうか。

- ①浅野忠吉
- ②小早川 隆景
- ③福島正則



：ヒントは、本文の中にあります。

登場キャラクター



タコ博士

年齢:88歳
性別:男性
三原のことを何でも知っているご隠居



アヤメちゃん

年齢:10歳
性別:女性
三原の自然や歴史が大好きな小学4年生



原城の辺りは海に囲まれていて、西には海が広がっていたんだ。

ほんと！この辺りは海だったの。



城ができたのですか？



もともと大島・小島という島があつて、それらをつなげた上にお城を築いたよ。



海の中にお城があつたんだ。海に囲まれていること



で敵の攻撃からお城を守る造りになつていったんだ。



誰がこのお城を築いたのですか？



小早川 隆景というお殿様を知っているかな？



聞いたことがあります。でも本郷にある新高山城のお殿様じゃなかったの？



よく知っていますね。小早川 隆景が本郷から三原へ移つてお城を築いたんだ。



使って石垣を築いているんだですね。



新高山城を壊して、石を船で三原城まで運んだ



と言われていたよ。



▲CGで再現した当時の三原城のようす



きつと大きなお城だったんだろつな。



JR三原駅構内に、三原城をCG(コンピューターグラフィックス)で再現しているモニターがあるから見に行こう。

問 生涯学習課
☎0848-642137

三原市の人口(3月31日現在)

世帯数	43,557	世帯(-104)
人口	99,673	人(-1,091)
男	47,543	人(-560)
女	52,130	人(-531)

※外国人住民を含む。
※()内は前年同月との比較。

税などの納期(普通徴収)

○軽自動車税
納期限 5月31日(金)
夜間収納窓口(19時まで)
2日(木)・9日(木)・16日(木)・23日(木)・30日(木)

航空機の騒音測定結果(3月分) (WECPNL)

▶正広局(本郷町善入寺正広)=64.1 ▶本郷局(本郷町船木川西上)=64.6

あ・と・が・き
今月(5月)は市の花でもあるサツキが咲き始めます。25日・26日には、毎年恒例の三原さつき祭りが開催されます(2・3ページに掲載)▼5月によく見る花といえば、カーネーション。皆さんはカーネーションの花言葉をご存知ですか。赤いカーネーションには「母の愛・純粋な愛情」という意味が込められています▼今年も「ありがとう」の言葉にカーネーションを添えて、大切な人に感謝の気持ちを伝えたいと思います(K)